

統計調査活動実り 相模ツアさんに瑞宝単光章

秋の叙勲で、相模ツアさん(田沢湖生保内)が、長年に亘る統計調査業務への功勞により瑞宝単光章を受章されました。



相模さんは、昭和40年に工業統計調査員の任命を受けて以来、平成8年まで32年間の長きに亘り調査員を務められたほか、商業統計調査12回、国勢調査9回、事業所・企業統計調査6回、農林業センサス調査2回、就業構造基本調査2回、秋田県農業基本調査11回など、数多くの統計調査に携わってこられました。

戸澤憲雄さん100歳 おめでとうございます

明治39年11月11日生まれの戸澤憲雄さんが、100歳を迎えられました。

10日には、県仙北地域振興局福祉環境部次長がにしき園を訪れ、記念品を手渡したほか、家族からは花束が贈られ、皆さんから祝福を受けました。



平成18年度仙北市ふるさと景観賞

11月2日、西木開発センターで「仙北市ふるさと景観賞」の表彰式が行われました。

この「仙北市ふるさと景観賞」は、愛着と親しみと誇りの持てる美しい市を創出するため、良好な景観を形成している建築物や優れた景観づくりに貢献している個人・団体などを表彰するものです。

6月から募集したところ、建築物9点、工作物1点、景観形成活動2点の応募総数12点から、仙北市歴史的景観審議会による審査の結果、建築物3件、設計・施工4社が表彰されました。



秋田魁新報社 角館支局

外観に堅格子を主体とするなど角館駅通りの景観に配慮したものとなっている。



思い出の潟分校

昭和49年廃校となり、老朽化した分校を修復、一般公開。なつかしく美しい景観の維持に努めている。



五井酒造店

外観を江戸期の特徴そのままにみごとに復元し、周辺とのバランスも良く、伝統を受け継いだ建築物。

仙北市物産展「山の楽市」と「秋田せんぼく米っこ祭り」開催

11月9日から11日の3日間、横浜市の相模鉄道二俣川駅構内特設会場において、仙北市物産展「山の楽市」と「秋田せんぼく米っこ祭り」を開催しました。

この「山の楽市」は、相模鉄道が運行している高速夜行バス「レイク&ポート号」が縁で平成7年から旧田沢湖町で実施していたもので、仙北市としては2回目の開催となりました。

冬の観光シーズンを目前に、観光キャンペーンも実施し、PRを行ったほか、地場特産品や農産物などの販売、またそれを育んだ地区の紹介を行いました。秋田を代表するきりたんぼや稲庭うどんなども販売し、また、～おらほのちょこっとこだわり新米フェア～と題した「秋田せんぼく米っこ祭り」も好評で、新米あきたこまちを買い求める人で賑わい、混雑しました。



新鮮な野菜や特産品が並ぶ会場